

ピットイン申告（くじ引き）特別規則

ピットインしたら車検場にてピットイン申告を行う。

ピットイン申告の際に簡単なゲームを行う

【手順】

- ピットインした車両はカートスタンドにカートのをせ車検場へ並ぶ。
この際に停止禁止区間でカートを止めてはいけない

- 車検場にてくじ引きを引く
クジの種類は 当たり（白） はずれ（オレンジ）

白 — 当たり そのままピットインして良い。

オレンジ — はずれ 砂時計、コーラ、キックボード等、書いてある指示に従う。

砂時計はひっくり返してその場で1分、もしくは3分待つこと。

同時に複数チームが砂時計待機することは可能です。しかし砂時計の数は限られております。全て使用中の場合は前の人が終わるまで待つこと

- 砂時計待機完了後、ドライバーとカートが揃っている事を確認して、「1回ピットイン」と認める。
- ドライバーが砂時計待機している間にカートだけを持っていくことは禁止。
待機中にカートの整備、給油をすることは禁止。
整備は自分のピットにて行うこと。
チェーンオイルの塗布など、移動しながらの整備は禁止
- 規定ピット回数を消化した後はピットイン申告をしなくても良い。
ピットイン申告せずにピットインする事も可能。しかし、その場合は規定ピット回数のカウントにはならない。
- 走行後のドライバーは疲労しているため、特に熱中症等の対策に留意すること。
ヘルメットはぬいでも良い。水分補給も可。
- くじ引きの「ハズレ」は砂時計以外にも数種類検討しております。
当日のドラミでご確認ください。